

四條畷市福祉計画検討委員会 議事録（子ども福祉課）

日 時：平成25年8月20日（火）午後1時00分～午後2時00分

於：四條畷市役所 水道局2階 大会議室

<出席委員> 小寺委員長（議長）、山上委員、石井委員、湯元委員、村上委員、北川委員、守屋委員、矢田委員、福田委員、佐藤委員、久門委員、大滝委員、原委員、海老名委員、鈴木委員、香山委員、

四條畷市次世代育成支援地域後期行動計画「なわて子どもプラン」

平成25年度の取組み

<案件>

1. 子どもと子育て家庭を取り巻く状況
2. 目標事業量の推計
3. 施策の推進方策
4. 主要プロジェクト
 - (1) 待機児童の解消
 - (4) 福祉と教育の連携
 - (5) 保育の質の向上の推進

1. 開会
2. 健康福祉部長挨拶
3. 委嘱状交付（机上交付）
4. 委員紹介・事務局紹介（任期初会議）
5. 委員長選出（小寺委員選出）
6. 副委員長選出（北川委員選出）
7. 小寺委員長議長就任挨拶

○議事録

議長 「なわて子どもプラン」平成25年度の取組みについて審議を致します。事務局から説明を一括してお願いします。

事務局 なわて子どもプランの説明

議長 事務局の説明において、平成 25 年度に田原台ひまわり保育園において 10 名の定数増を行いたいという提案ですが、いかがでしょうか。

委員 全員賛成

石井委員 質の向上に向けた取り組みをしているということですが、小学校のふれあい教室に勤務していると思うことが、子どもが非常に言葉使いが悪いということです。

目上の方に向かって、「おばはん」「おっさん」という言葉を使うなど、チェック体制ができていない是非検証をして頂きたい。

事務局 言葉については、よくびっくりしたということを知っている。子どもはテレビなどの影響もあるし、子ども同士で話すいろいろな言葉のブームもあるようです。

石井委員 子ども同士で話す言葉はいいのだが、目上の人に対して道徳的なものがない、特に女の子に多い。
他の学校にも行く事があるが、他の学校では聞かれない。

事務局 ふれあい教室事業は、24 年度に福祉部から教育部の方に移管しているため、教育部に話をしておきたいと思います。

山上委員 内容において、中身が見えてこない。中身が肝心であり、この検討会でこういった今の質問のようなことを出してほしい。

家庭での問題もあるが、どのような手を打っていけばよいか、全てのことについてもう一度子ども教育のあり方を検討委員会で、検討することが必要である。

原委員 言葉遣いについては、貴重な意見で幼稚園でも言葉使いを道徳的な一貫として進めているが、家庭との連携が大事で、どういう言葉がこの時期には大切なのかを話していかなければいけないと思う。

山上委員 もちろん家庭は大事であるが、地域のネットワークの大事な部分もある。行政だけでなく、家庭、地域で見つめていく事が大事であるためにも地域のネットワークのようなものを活用する必要がある。

守屋委員 8月25日に発達障がい啓発研修会を予定しており、障がい児と関わっている保育者も是非参加して頂きたい。

事務局 待機児童については、新聞にも載るほど待機児童が発生し、24年度には「いるか保育園」を新設したが、21名の待機児童があり、そのうち10名が田原台の子どもであることから、今回、田原台の地区で10名の定数拡大を提案させていただいた。

山上委員 待機している人数は、申込みをしている人数だけではない、市の全体でどれだけの人数が待機しているのか潜在的なニーズが見えていない。

事務局 今年度、ニーズ調査を予定しているのでその中で潜在人数がある程度つかめると思っている。

山上委員 今後は、子どもの全人数を把握する中で潜在的な数をひろい数値を出さないと申込みの数字を出すだけでは中身にはならない。

委員 定員が1,050人となっているが、それぞれの定員人数を見ると、定数より多く入所している園や定員数に足りないところがあるのだがこれはどういうことか。

事務局 年間120%の弾力対応が認められていることから、定数より多く入所している園があり、定数より少ないところは、年齢によって入ることができないクラスがあったり、保育室の大きさが決められていることからそれ以上は受け入れ人数が無理な場合があつて年齢の高いクラスが欠員となっている場合はこのような数になっている。

香山委員 幼稚園の場合は、定数が越えては、保育の質が落ちるといわれているが、保育園の場合は、弾力ができるということですが質は落ちないか。

事務局 子どもの人数に対して保育士が何名とか保育室の広さ等についても規定があり、その範囲内で保育運営をしている。

山上委員 1人の保育者が子ども何名を受け入れられるのかを説明してほしい。

事務局 0歳児は子ども3人：保育士1人、
1歳児は子ども6人：保育士1人
2歳児は子ども6人：保育士1人
3歳児は子ども20人：保育士1人
4歳・5歳児 30人：保育士1人

山上委員 保育所の人数に対して職員数が何名いるのかといった数字を今後は、提出していただきたい。

議長 みなさん、意見がないようですのでこれで「なわて子どもプラン」についての審議を終了します。

事務局 ありがとうございました。